

郡上市DX推進全体方針

デジタル・トランスフォーメーション

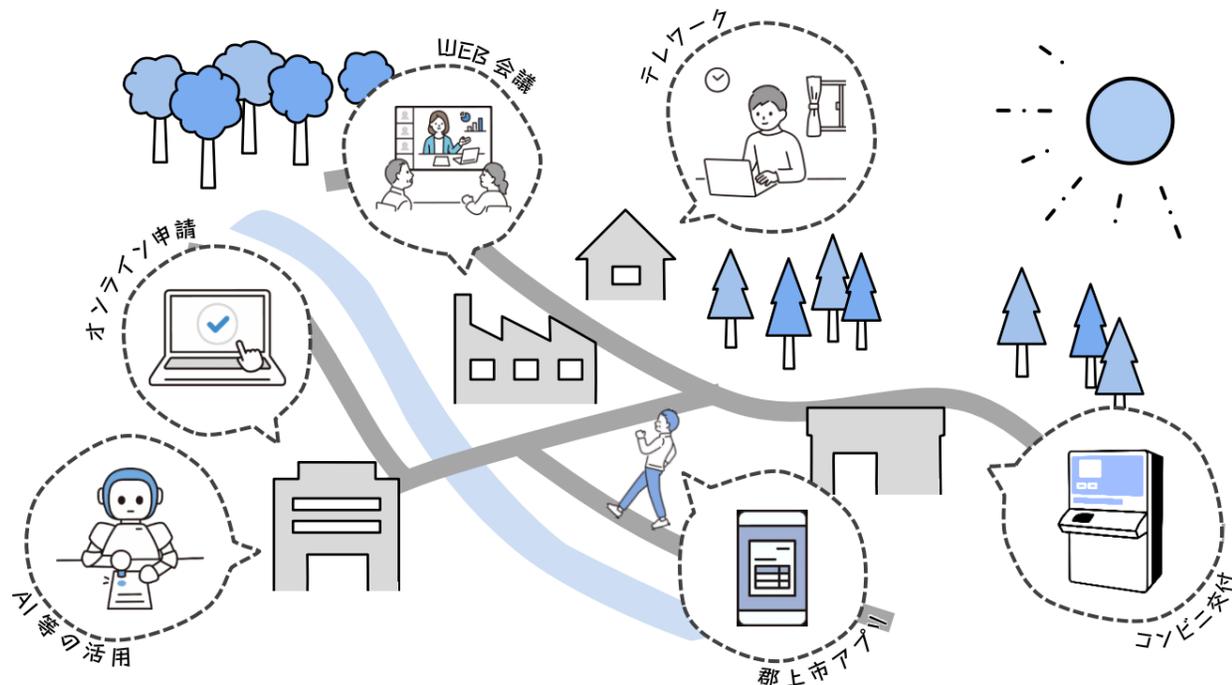
01 全体方針の趣旨

新型コロナウイルス感染症への対応などにより、行政のデジタル化を一層推進していく必要性が再認識される中で、国においては「デジタル庁」の創設や、自治体のDX推進に向けた「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」(以下「自治体DX推進計画」という。)が策定されるなど、自治体においてもデジタル・トランスフォーメーションの推進に取り組むことが、喫緊の課題となっています。

また、「自治体DX推進手順書」では「相互に関連するDXの取組を総合的かつ効果的に実施し、全庁的にDXを強力に推進していくためには、全体的な方針が決定されている必要がある。全体方針は、広く自治体内で共有されるべきである。」とされています。本市では、令和2年度に「第3次郡上市情報化計画」を策定して地域の情報化に取り組んでおりますが、郡上市のデジタル・トランスフォーメーション(DX)推進の実効性を高めるために全体方針を策定します。

デジタル・トランスフォーメーションとは？

ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること



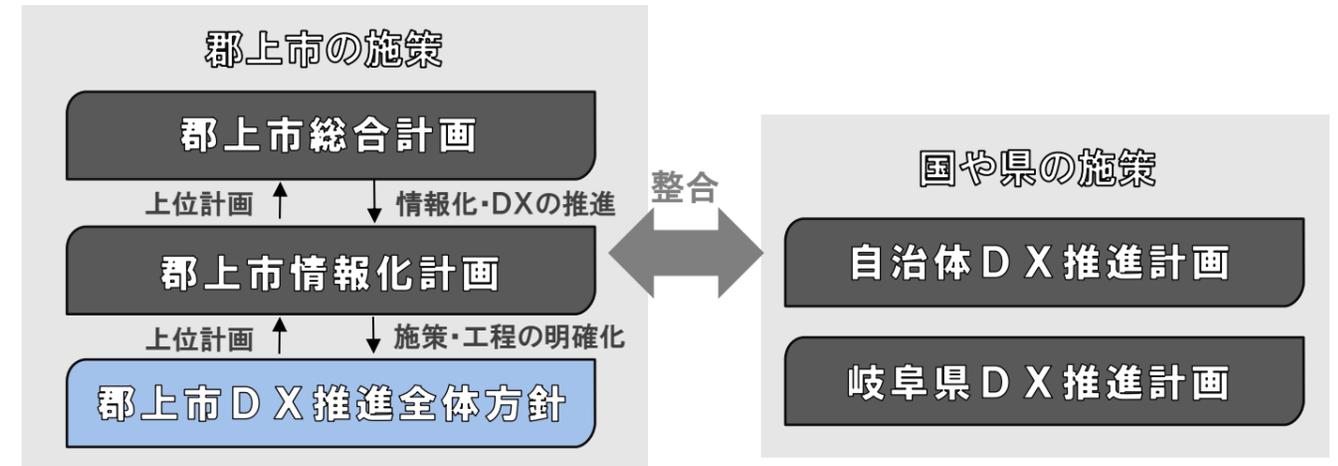
行政の業務改革や地域のデジタル化に伴い、場所や時間にとらわれない、迅速で効率的なサービス提供が可能になります。

02

全体方針の位置づけ

●郡上市の各種政策をDXの観点から推進するための全体方針

本方針は、上位計画である「郡上市総合計画」及び「郡上市情報化計画」を、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の観点から推進するための方針として位置づけます。



03

推進期間

●令和5年度から令和7年度までの3年間

本方針の推進にあたっては、国が進める施策との整合・連携を図る必要があることから、終期は「自治体DX推進計画」の期間と併せ令和7年度末までとし、社会情勢や国の動向などの変化に応じ、適宜見直しを行います。

※第3次郡上市情報化計画期間 令和2年度～令和6年度

04

郡上市の現況

郡上市は岐阜県のほぼ中央に位置し、清流長良川の源流域を形成する森林地帯が市全体の約90%を占める中山間地域です。人口は令和5年度4月1日時点で38,761人となり、今後も人口減少が続くものと予想されています。加えて、令和2年度時点での高齢化率は37.5%と、年少人口や生産年齢人口の減少、高齢人口の増加が進んでいる現状から、地域や行政が抱える問題はより深刻化しています。

このため、急速に発展するデジタル技術の活用により業務効率や生産性を向上させ、距離や人手、時間や場所にとらわれない充実した住民サービスの提供等による持続可能な地域社会の実現が求められています。



郡上市 DX 推進本部

本部会議

本部長 [市長]

副本部長 [副市長・教育長]
CIO (Chief Information Officer)
[副市長が兼任]

本部長 [部長級職員]

支援・助言

DX 推進アドバイザー
[有識者]

所掌事務

01 DXに係る
基本的かつ総合的
な施策の
推進02 DXに係る
施策の
総合調整03 市のデジタル
化に向けた
業務の
見直し04 デジタル化社会
の進展に伴う
課題の把握や
対応策の検討

指示



報告

ワーキンググループ

01

情報システム標準化・共通化ワーキンググループ

所掌事務

- ・基幹系 20 システムの標準準拠システムへの対応検討
- ・ガバメントクラウドへの移行に向けた検討

担当部署

総務課、税務課、市民課、保険年金課、社会福祉課、児童家庭課、高齢福祉課、健康課、学校教育課、情報課
※標準化・共通化の対象システムの担当職員

02

マイナンバーカード普及促進ワーキンググループ

所掌事務

- ・マイナンバーカード普及促進に関する施策の検討

担当部署

企画課、総務課、市民課、情報課
※マイナンバーカードに関連する課の課長及び担当職員

03

行政手続きオンライン化・業務効率化ワーキンググループ

所掌事務

- ・行政手続きのオンライン化の促進
- ・AI・RPA等DX関連ツールによる業務効率化の検討
- ・テレワークの推進
- ・セキュリティ対策の徹底

担当部署

議会事務局、市長公室、総務部、健康福祉部、郡上偕楽園、農林水産部、商工観光部、建設部、環境水道部、会計課、教育委員会事務局、消防本部、病院関係
※各部から1名(情報化リーダーが兼務)

04

地域社会のデジタル化ワーキンググループ

所掌事務

- ・第3次情報化計画に基づいた地域社会全体のデジタル化の検討
- ・デジタル化施策、DX施策のとりまとめ

担当部署

議会事務局、市長公室、総務部、健康福祉部、郡上偕楽園、農林水産部、商工観光部、建設部、環境水道部、会計課、教育委員会事務局、消防本部、病院関係
※各部から1名(情報化リーダーが兼務)

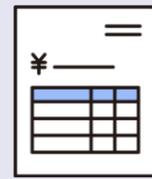
01 自治体フロントヤード改革の推進
公金収納における eLTAX の活用
マイナンバーカードの普及促進・利用の推進



自動交付機による
コンビニ交付
(R4 導入)



マイナンバーカード普及促進
▶ 図書利用カードとしての
利用 (R6 予定)
▶ マイナンバーカードによる
オンライン申請の本人
確認 (R6 予定)



公金収納のDX
▶ キャッシュレス決済 (検討中)
▶ eLTAXの活用
(検討中)



オンライン申請
(R4 導入)



窓口のDX
▶ 書かない窓口
(検討中)

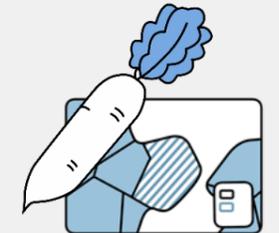


郡上市アプリ
(H27 導入)

02 地域社会のデジタル化
産業・雇用の促進
環境・防災・社会基盤の整備
健康・福祉・子育て環境の充実
教育・文化・人づくりの促進



〈商工観光のDX〉
郡上ふるさとコインの
活用促進 (R4~)
デジタルマーケティングの推進
(R2~)



〈農林業のDX〉
スマート農業の推進
(R5~)
スマート林業の推進
(R8~)



〈福祉のDX〉
子育て情報の提供 (H29~)
介護認定業務のDX化
(R6~)



〈教育のDX〉
ギガスクール構想(R3~)



〈医療のDX〉
オンライン診療等
(R5~)



〈デジタルデバйд対策〉
スマホ教室(R4~)

01

市民生活のDX

誰もが安心でき、
便利さを実感できる暮らしの実現

03

行政のDX

持続可能な地域運営と
公共サービスの
最適化の実現

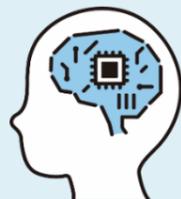
ICTで輝き、
健やかに
暮らせるまち 郡上

02

地域のDX

にぎわいと活力あふれる
地域社会の実現

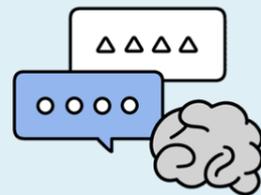
03 BPR の取組みの徹底
情報システムの標準化・共通化
セキュリティ対策の徹底
DX 関連ツールの活用 (AI・RPA 等)
テレワークの推進



AIによる文字認識機能
▶ AI-OCRの活用
(R3 導入)



業務の自動化
▶ RPAの活用
(R3 導入)



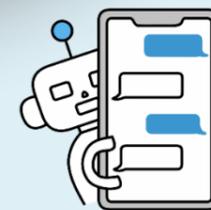
生成AI
(R5 導入)



テレワークの推進
(R3 導入)



ペーパーレスの推進
(R4 導入)



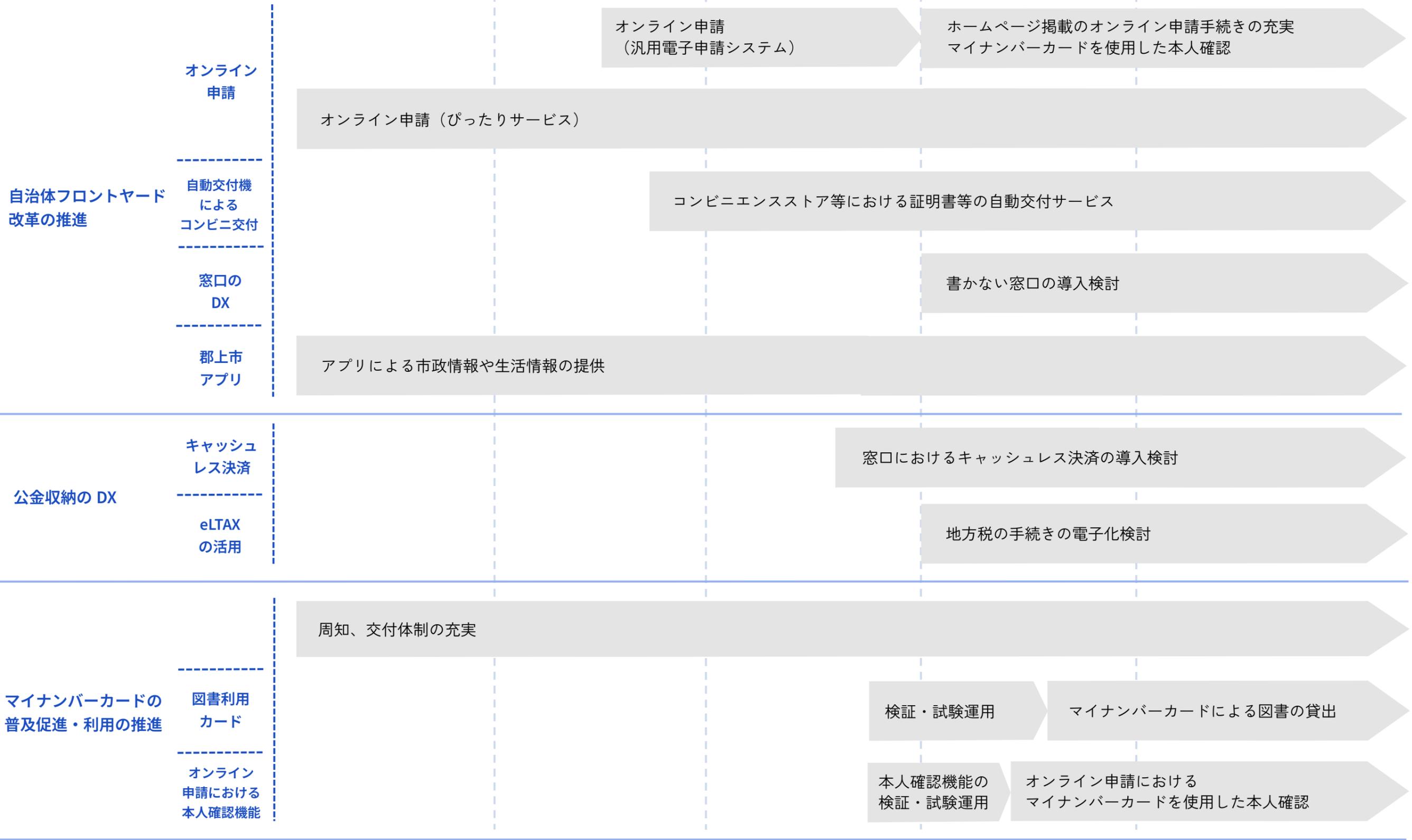
AIチャットボット
(R3 導入)

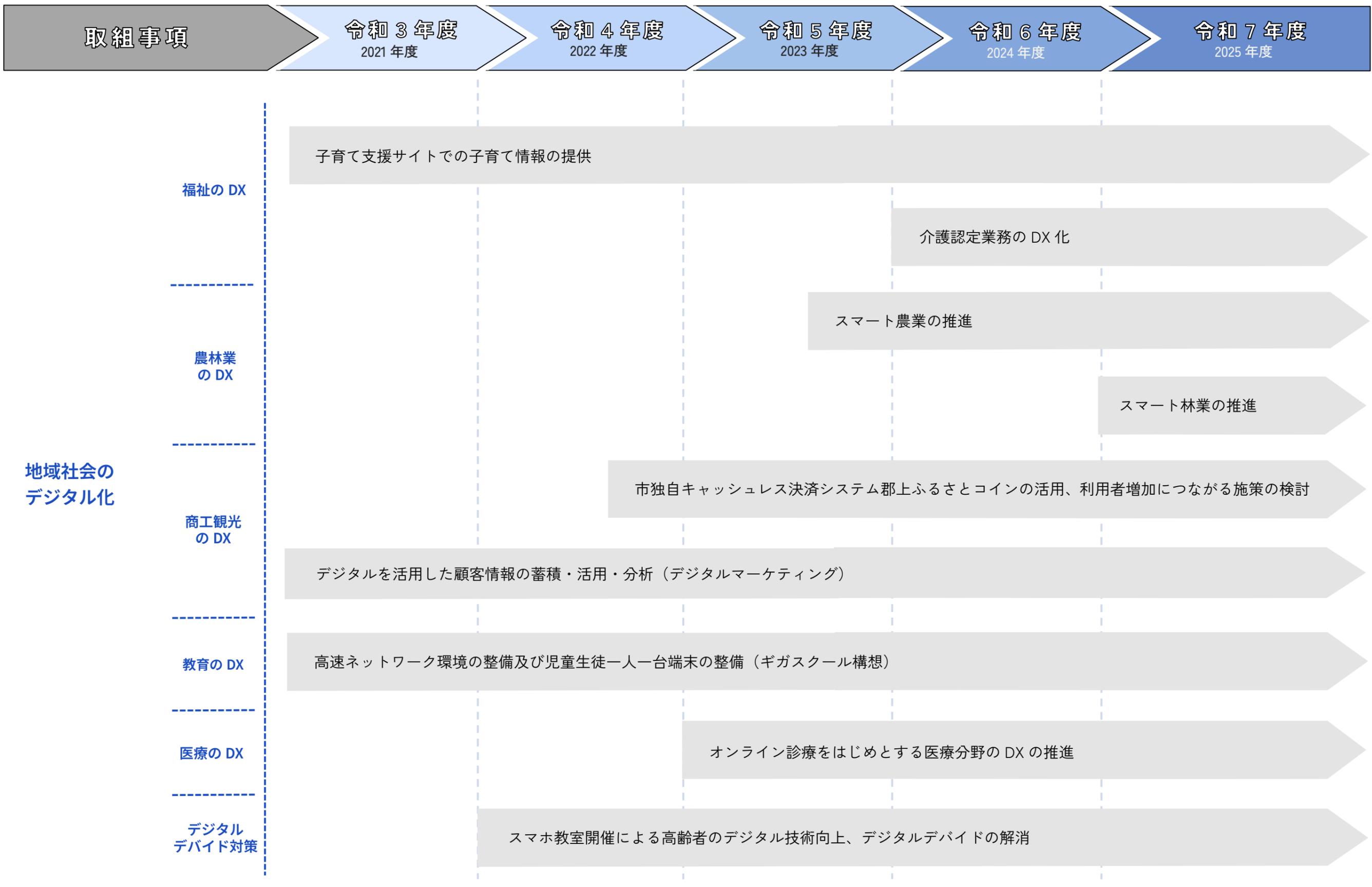


電子契約システム
(R6 予定)



公共施設予約システム
(R6 予定)







BPR※の取組みの徹底 ※業務プロセス全体の抜本的な見直しと再構築のこと	標準準拠システムの対応を見据えた業務の見直し・移行後における業務手順の見直し				
自治体の情報システムの標準化・共通化	ガバメントクラウドを利用した自治体情報システムの標準化・共通化				
セキュリティ対策の徹底	国のガイドラインに基づくセキュリティポリシーの見直し、研修の実施など				
AIによる文字認識機能	AIによる文字認識機能を活用した業務効率化				
業務の自動化	RPA等を活用した定型的な業務の自動化・効率化				
生成AI				試験運用の実施	生成AIを活用した業務効率化
ビジネスチャット				試験運用の実施	ビジネスチャットを利用したコミュニケーション促進
DX関連ツールの活用(AI・RPA等)	郡上市ホームページ内AIチャットボット(総合案内サービス)によるチャット形式の問い合わせ対応				
ペーパーレスの推進	市議会のペーパーレス化				
	庁内業務のペーパーレス化				
オンライン会議	オンライン会議(Web会議)を利用した業務の効率化				
電子契約システム	電子契約システムによる事務の効率化、コスト削減、コンプライアンスの強化の検討				
公共施設予約システム	インターネット上での斎場予約システム等による利用者の利便性向上、円滑な施設運営の検討				
テレワークの推進	テレワークを活用したワーク・ライフ・バランスの充実				